

砥部町 農事組合法人ななおれ梅組合

～「ななおれ小梅」のブランド化による集落の活性化～

●活動内容

①取り組み概要

- 砥部町七折地区で生産される果肉が厚く透通るような黄色で香りの良い「ななおれ小梅」のブランド化を図り、地域の活性化に取り組んでいる。
- 作業受託や園内道設置を推進し、農用地を有効活用しながら、将来を見据えた梅の生産・加工・販売体制を確立し、地域活性化の取組みを展開。
- 「妥協せず、本物を消費者に届けたい」との思いで、化学肥料を減らすなど、全員がエコファーマーの認定を受けるとともに、梅干しに使うシソも近隣の畑作農家に栽培委託する。
- 生産を担当する梅園管理部のほか、加工販売部、消費者交流部、女性研究部を設け、梅干しのつけ込み、新たな加工品の開発・販売に取り組みつつ、「七折梅まつり」の運営や食育への取組、軽労働化に向けた研究を実施。



七折地区の梅園



ななおれ梅組合が加工している商品

②成功のポイント

- 付加価値を高め、消費者を巻き込んだ産地づくり
 - ・安心・安全な梅の生産（エコファーマーの取得）
 - ・生産から加工までの一貫した取組みで、市場流通量の適正化
 - ・小学生を対象に選果作業や加工実習の食育活動
 - ・開花期の梅祭りの開催（消費者交流）
- 七折小梅のブランド強化
 - ・商談会等でのPR百貨店等贈答用品化、コンビニ等マッチング等ブランド力強化
 - ・消費者交流、食農教育、加工品開発、ホームページによる情報発信等



コンビニとコラボして商品化されたななおれ梅ソーダー

●生産者等情報

農事組合法人ななおれ梅組合
代表理事 矢野 征司

●ホームページリンク

<http://www.nanaore-koume.jp>